

令和2年 黒部市教育委員会9月定例会 議事録

日時 会場	令和2年9月25日(金) 午後3時00分～4時53分 黒部市役所201会議室
出席者	教育長 中 義文 教育委員 加藤 昌弘(教育長職務代理者) 教育委員 雪山 俊隆 教育委員 泉 博美 教育委員 紙谷 真紀 教育部長 鍋谷 悟 学校教育課長・学校給食センター所長 高野 晋 生涯学習文化課長・ジオパーク推進班長 林 茂行 スポーツ課長・フルマラソン推進班長 橋本 正則 図書館長・新図書館運営企画班長 能登 昌幸 学校教育班長 齊藤 誠 こども支援課長 島田 恭宏 学校教育課主幹 館野 敬子 生涯学習文化課主幹 幸林 理恵 学校給食センター主幹 松平真由美 学校教育課長補佐 前林 丈雄
傍聴人	なし (会議冒頭「市民憲章」朗唱)
教育長	只今から、黒部市教育委員会9月定例会を開会します。「議事録の署名について」は、私が署名します。次に、「8月定例会の議事録」について、訂正・質問等がありましたらお願いします。
事務局	(前回の会議での質問等に関し、必要に応じ追加説明等を実施…概要は以下のとおり) ・GIGAスクール構想に係る学校への支援等 ・さくら幼稚園等のアメシロへの対応状況 ・小中学校等における樹木の伐採、剪定の実施計画
教育長	今の説明を含め、改めて訂正や質問事項があればお願いします。
委員	(質問なし)
教育長	特にないようでありますので、記載のとおりとして議事録に署名することとします。 次に教育長報告をいたします。
	1 所管事業の状況報告について(行事等) (1) 9月5日(土) 中学校体育大会(各中学校) (2) 9月9日(水) 通常訪問研修(さくら幼稚園) (3) 9月12日(土) 小学校運動会(各小学校) (4) 9月15日(火) 通常訪問研修(生地こども園) (5) 9月23日(水) 通常訪問研修(宇奈月小学校)

2 出席した会議等の概要報告について

(1) 9月 3日(木) 富山県立桜井高等学校教育振興会総会(桜井高校)

3 所管事務に関する問題・情報等について(児童・生徒の安全・安心に関すること)

[前回会議以降、今回会議までの間]

(1) 児童・生徒の交通事故等

○交通事故(なし)

○その他の事故等(9件)

(2) 不審者情報等(なし)

・資料作成後、発生事案あり。次回、詳細を説明

(3) 鳥獣出没情報(なし)

・資料作成後、発生事案あり。次回、詳細を説明

(4) いじめの認知件数及び指導の経過(8月報告分)

①小学校(新規認知件数0、指導中1、見守り中5、解消1)

②中学校(新規認知件数0、指導中0、見守り中3、解消0)

(5) 令和2年度在籍児童・生徒・園児数(9月1日現在)

①小学校 児童数2,043人(前月比2人減)

②中学校 生徒数1,041人(前月比1人増)

③幼稚園 園児数 62人(前月比同数)※こども園含む

教育長

以上、教育長報告としますが、質問がありましたらお願いします。

委員

今ほど説明のあったその他の事故等について、事案③の生徒と事案⑥の生徒は同じ生徒でしょうか。

教育長

全部の事案がそれぞれ違う生徒です。

委員

分かりました。

委員

一点お願いします。その他の事故等で、今ほど詳細な説明があり内容等は分かりましたが、一つだけ確認ですが、病院への搬送にあたって同乗した学校職員が学校へ戻る際の交通手段はどうなっていたのでしょうか。どのように戻ってきたのか、例えば徒歩で戻ったのか、タクシーを呼んで戻ってきたのか、この辺りのことについて教えてください。

教育長

今回説明した事案について、個別に学校へ戻った手段の説明はしませんが、本来は、同乗した職員はタクシーを呼んで学校に戻ることにあります。その際、職員はタクシー代の支払いをせず、タクシー会社から市教育委員会に請求が来ることになります。そして、市教育委員会が支払うことになりますが、その予算は交通費として計上してあります。ただし、先生方の中には、学校から近くの医療機関の場合は、節約のため歩いて戻ったという例があるのも事実です。あるいは、他の職員に迎えに来てもらって学校に戻ったという例もあります。しかし、この運用は、親切で迎えに行った職員の車で何か事故があると困りますので、原則はタクシーで戻るように校長会で説明しているところで

委員

どのように対応すればよいか、また徹底してもらえたらと思います。

教育長

分かりました。ほかに何かありますでしょうか。

委員

一つよろしいでしょうか。市立図書館横の高橋川での事案ですが、小学生の男の子が簡単に川に下りていけるような現状になっているのでしょうか。

教育長 図書館とパッシブタウンの間の場所で、本来市が対策をするべきなのか、あるいは土地所有者が何らかの対策をするべきなのか、最終的な確認はまだできていませんが、柵を乗り越えられる状況ということです。

委員 何か危険というか、危ない状況であると思います。

教育長 その場所一帯に全て防護柵を設置できるかという点、市で管理している部分は可能かもしれませんが、一般の方の所有地であればまた別の問題になってくるかだと思います。

委員 分かりました。

教育長 次に議案審議に移ります。本日の議案は2件です。まず、「議案第23号 令和2年度教育委員会事務の点検・評価（令和元年度事業分）について」事務局より説明願います。

教育部長 それでは「議案第23号 令和2年度教育委員会事務の点検・評価（令和元年度事業分）について」ご説明します。8月定例教育委員会の報告第2号において、黒部市教育振興協議会に本内容を諮問する旨の説明をしたところです。今回、教育委員会からの諮問を受けて、教育振興協議会で審査した結果が答申されました。答申内容については、2日間にわたり、59件の事業が審査されました。審査の際に修正を加えたものは、資料では青色で表示しています。今回、答申内容を議案第23号として上程しましたので、教育委員会で審議の上議決をお願いするものです。説明は以上です。

教育長 確認になりますが、教育振興協議会会長から私宛てに答申がされました。その内容について、資料は事前に送付していますが、ボリュームがありますので、この場で個々の事業の内容を審議するというより、この部分は確認する必要があるといったことや疑問点があれば、所管課長もいますので、発言していただくこととし、字句や表現の確認、修正は別の機会に担当宛て連絡いただければと思います。

委員 教育長が言われたように、字句や表現について確認したいことがあるので、後ほどお願いしたいと思います。2日間にわたって行われた教育振興協議会での審査において、大きな話題になったようなことや特に指摘があった点などがあれば教えてください。

学校教育課長補佐 教育振興協議会では個別に各事業を審査いただいたので、全体的に何か大きなことがあったということはなかったのですが、最初の方で説明した事業について、参加者数を延べ人数で記載していました。委員からは、参加者が一定程度おられる事業において、同じ方が複数回参加するのもいいのだが、実人数という点、より多くの方に参加してもらえるような工夫、取組が必要ではないかとの指摘がありました。この指摘は、発言があった事業に限らず、どの事業においても大切なことであると思ったところです。そのほかは、表現や数字の修正、分かりやすい表記といった点で指摘がありました。なお、教育委員会による自己評価については、全てそのとおりに承りいただき、審査による変更はありませんでした。

教育長 今ほど説明がありましたが、評価について、例えば、少し厳しいのではないかと聞いた事業はありましたでしょうか。

委員 各事業の総合評価について、評価別件数を見ると、前年よりやや厳しい評価になっていると思います。AA評価が5件から4件に、A評価が50件から47件、B評価が4件から8件という厳しい評価ですが、内容を見ると、残念なことに、婚活や女性団体といった生涯学習に関わる事業について、AからBになったものが多く見受けられたという印象でした。これらのことについて、教育委員会としてはどのように捉えているのでし

ようか。やはり厳しく各事業を評価したのか、今後の予算的な観点も含めて厳しい評価としたのでしょうか。

生涯学習文化課長

基本的には個別の事業について、個々に評価したものです。ただ、実際ご指摘のとおり、女性活動や婚活等の分野について、3事業の評価が下がっています。これは、教育委員会所管課での特別な思いや考えが反映されたものではなく、個々の事業の実績値なりを評価した結果だと思っています。例えば、女性活動事業において、男女共同参画事業では前年度評価Aを今回はBとしましたが、事業等は行っているものの活動が若干低調であり、予定していたセミナーも開催できなかつたため、今回の評価となりました。また、婚活事業についても、相談の利用者件数、お見合い件数等が前年度より減少しているといったことを勘案して評価したものです。

委員

行政としては、数字で表れたものは、それが判断基準の大きな一つになると思いますが、中身も大事ですので、質的な面も評価の対象といいますか、数字だけを追うのではなく、反省も含めて中身を大事にしてほしいと思います。

教育長

分かりました。ほかに何かありますでしょうか。

委員

詩の道句集事業について、事業費が前年度から大きく減少している理由は何でしょうか。

生涯学習文化課長

事業費は予算額ではなく決算額、実績値となりますが、大きく減少している理由について説明します。平成30年度に句碑を2基設置しており、その事業費分が、令和元年度においては句碑を設置していないため、減少した形になったものです。通常年は句集の募集と選定等が主となっております。

委員

事業の実施にあたり、やはり宣伝が大切だと思います。投句者が増えており、多くは県外からの応募とのことですので、外部に黒部市のよさを発信することができる事業になると思いますので、もう少し予算を手厚くしてもよいのではないかと思います。

教育長

その時その時の事業の内容により、予算、決算は大きく変わる場合があります。ただし、委員が言われたように、応募人数が増えているという状況の中で、もう少し予算をかけてより力を入れてもいいのではないかという意見であったと思います。

字句の修正等については改めてお聞きしたいと思います。いわゆる予算、決算の数値だけ、あるいは参加、応募の延べ数だけでは分からないことが多々あるということです。あくまでも総合的に見たときに、自己評価をして振り返って、そのような評価の結果としてAやAAとなっているということです。色々な見方があると思いますが、数字だけで自己評価をしているのではないということで、そのように見ていただければと思います。

それでは、議案を採決します。議案第23号について、原案のとおり決することにご異議ありませんか。

委員

(異議なし)

教育長

ご異議なしでありますので、議案第23号は、原案のとおり決しました。次に「議案第24号 令和3年度黒部市立幼稚園の収容定員について」説明願います。

こども支援課長

それでは「議案第24号 令和3年度黒部市立幼稚園の収容定員について」ご説明します。黒部市立幼稚園管理規則第2条では、幼稚園の収容定員は毎年度教育委員会が定めると規定されています。来月10月14日から来年度の園児募集を開始しますので、今回募集を前に収容定員を見直すというものです。議案には黒部市立学校設置条例において

設置が規定されている生地幼稚園、白鷹幼稚園、さくら幼稚園の3園を記載しています。そのうち、生地幼稚園と白鷹幼稚園は、それぞれ生地こども園、石田こども園の中にその機能が含まれているものです。幼稚園単体としての施設はさくら幼稚園のみです。また参考に説明しますと、令和4年度には石田こども園を民営化する予定にしており、その際には条例から削除することになりますので、今回の定員の定めからも外れることとなります。それでは、まず生地幼稚園の現状についてですが、今年度は3名、昨年度は2名といった状況ですので、来年度の定員を今年度の定員である30名から15名として、各年齢を5名ずつとするものです。次に白鷹幼稚園ですが、今年度は10名、昨年度も10名という状況ですので、こちらは定員を変更せず、今年度と同じく30名とするものです。最後にさくら幼稚園ですが、昨年度の定例教育委員会で、事務局から定員を見直したい旨の発言があったと聞いていますが、今年度は49名、昨年度は56名という状況であり、現在の定員160名から大きく乖離しています。そのため、この際、定員を90名に見直したいというものです。なお、定員の年齢別の内訳については記載のとおりです。説明は以上です。

教育長

質問がありましたらお願いします。

一つ確認ですが、令和4年度から石田こども園が民営化されるという説明がありました。ということは、石田こども園として白鷹幼稚園も含めての民営化ということですね。いわゆるこども園というものが、認定こども園に移行するということですね。

こども支援課長

言葉足らずでしたが、今現在はこども園ですが、令和4年度に幼保連携型の認定こども園に移行するということです。

教育長

ということであれば、市、教育委員会が関与する施設は、令和4年度以降は生地こども園とさくら幼稚園の2園であるということですね。

こども支援課長

そのとおりです。

教育長

皆さんよろしいでしょうか。定員は今後も減少が続くのか、この状態で推移するのか、今後大きなポイントだと思いますが、施設設備に係る投資など色々関係してくると思います。毎年定員を定めるということで、今回は、生地幼稚園15名、白鷹幼稚園30名、さくら幼稚園90名の定員数とするものです。

委員

参考まで聞いてみますが、幼稚園の学級の定義といいますが、二クラスになるのは何人からですか。

こども支援課長

20名までが一クラスとなりますが、過去には21名であってもそのまま運用したこともあります。過去の定例教育委員会で同様の話があったとの記録がありましたので、確認したところ、21名のときに、二クラスで運用したのかと思っていましたが、一クラスで運用していました。20名はあくまでも基準ということです。

委員

20名という基準があるということですね。ただ、令和元年度のさくら幼稚園の年長を見てみると、人数は26名ですが、学級は一クラスとなっています。

こども支援課長

大変申し訳ありません。今説明した20名というのは3歳児の場合であり、4歳児、5歳児は30名という基準になっています。

委員

分かりました。4歳児、5歳児は30名学級ということですね。

こども支援課長

学級数について、考え方として追加で説明します。今までさくら幼稚園の定員がなぜ160名としていたかを簡単に説明しますと、さくら幼稚園を設置した際、3歳児は20名

が二クラスで40名、4歳児と5歳児は30名が二クラスずつで60名と60名で、合わせて160名という定員を設定し、これまで同数にしていたという経緯があります。

教育長 要は、幼稚園の設置時には二クラス対応になるであろうということで、最大人数を見越して設定していたが、今現在は教室も空いてきているという状況の中で、従来の160名という定員について、今回見直しをしたということですね。

こども支援課長 そのとおりです。

委員 確かに、さくら幼稚園の構造としては、各学年二クラスとなっています。今ほどの説明でよく分かりました。

委員 生地幼稚園は、来年度新しく入園する子どもがいなければ、在籍人数は1名になるようですが、その場合は閉園といったことも視野に入っているのでしょうか。

こども支援課長 今回の議会でも議員から質問がありました。幼保無償化になり、今後幼稚園はどのようになっていくのかという内容でしたが、市長が答弁しましたが、先に結論を言いますと、今後保育所等の改築や民営化にあたっては、幼保連携型認定こども園に移行していくという答弁をしています。お母さんが働いたことによって幼稚園を退園していただきというような、保護者の就労状況により幼稚園と保育所を行ったり来たりすることがないように、保護者の都合に関わらずそのまま在籍できるよう、こども園化ということになります。生地こども園については、保育所時間の子どもと幼稚園時間の子どもが一緒に保育を受けているということです。

教育長 幼稚園の人数だけを見ると、なくなるような印象を受けますが、保育部といったような区分に在籍する子どもたちと一緒に過ごすということです。

それでは、議案を採決します。議案第24号について、原案のとおり決することにご異議ありませんか。

委員 (異議なし)

教育長 ご異議なしでありますので、議案第24号は、原案のとおり決しました。

次に報告事項に移ります。はじめに「報告第1号 黒部市公営施設使用の個人演説会開催のため候補者が納付すべき費用についての一部改正について」報告願います。

教育部長 それでは「報告第1号 黒部市公営施設使用の個人演説会開催のため候補者が納付すべき費用についての一部改正について」ご説明します。選挙にあたって、学校施設や公民館等の教育委員会が所管する施設において、候補者は個人演説会を開催することができますと法律で定められています。「国会議員の選挙等の執行経費の基準に関する法律」に準じて、使用する際の費用を定めており、この法律及び黒部市公民館条例はすでに改正されているところですが、それらに合わせて、今回お示したように告示文を改正したものです。なお、市長部局の施設である黒部市民会館とコラーレも対象施設となっています。そちらは市長部局で本年8月に改正されており、市長部局からの連絡を受けての今回の改正となります。説明は以上です。

教育長 質問がありましたら、お願いします。

委員 以前にも質問したことがありますが、今回示されている公民館に関連して、位置付けとしては地区公民館の下になる集落センターについて、公民館としている地区もありますが、そちらでも同様の活動を行った場合は、今回改正した告示に準じるのでしょうか。

教育部長	市が管理する施設が対象となりますので、いわゆる自治公民館はこの告示の対象にはなりません。
生涯学習文化課長	公職選挙法で定めているのは、学校や公民館、公会堂、その他市長等が指定する施設が対象となります。公民館については、市立の公民館が対象となります。集落センターは法の対象である市立の公民館ではありませんので、もし対象とする場合には、市長が指定する必要があります。なお、現在、本市ではそのような指定はしていません。
委員	分かりました。
教育長	ほかに何かありますでしょうか。(なし) 次に「報告第2号 令和3年度保育所・こども園・幼稚園の入所受付について」報告願います。
こども支援課長	それでは「報告第2号 令和3年度保育所・こども園・幼稚園の入所受付について」ご説明します。今後、10月1日発行の広報くろべやみら一れTV等で周知を図りながら、申込書類を10月2日から各保育所や市役所等で配布し、その後、10月14日から10月30日までの間、保護者から入所申込の受付を行います。その上で、2月中旬、例年ですと第2週の最後の日ということで、予定では2月12日となりますが、その頃に保護者宛てに入所決定通知を発送したいと考えています。それと、参考としてですが、大きな定員の変更について若干説明したいと思います。黒部愛児保育園では、現在改築中ですが、来年度から4歳児と5歳児の受入を始めるとのことです。また、大布施保育所は、再来年度に現在地で2階建ての園舎を新築し、幼保連携型認定こども園を開所されるとのことで、来年度は仮園舎での保育が主となるとのことです。説明は以上です。
教育長	質問がありましたら、お願いします。(なし) 次に「報告第3号 黒部市議会9月定例会において議決された教育委員会関係議案」について報告願います。
教育部長	それでは「報告第3号 黒部市議会9月定例会において議決された教育委員会関係議案」についてご説明します。先に予算関係についてお伝えしますが、先月の8月定例教育委員会において説明しました補正予算については、本日の議会最終日で全て議決いただきました。今回は補正予算以外に議決案件となったものがあり、それが今から説明する内容となります。地方自治法第96条に議会の議決を要するものが定められており、その中に物品購入における2,000万円を超える場合の契約があります。今回の案件は、契約金額が135,837,108円となっており2,000万円を超えていますので、議決案件となるものです。内容は小中学校学習者用情報端末の取得ということで、目的としては新たな学習指導要領におけるプログラミング教育及び情報端末を利用した学習を推進するため、小中学校の学習者用情報端末を取得するものです。今回の端末の調達に際しては、県主導の下、本市のほか滑川市や砺波市など7市町村により設立された共同調達推進協議会において、仕様書等の作成や調達会社の選定作業を進めてきました。評価の方法としては、価格点と技術点という項目において点数を配分し最も点数が高い会社を選考するという総合評価方式を採用しました。これにより、北電情報システムサービス株式会社を選定し、調達台数は3,147台、契約金額は135,837,108円となりました。納期は令和2年12月25日となります。この内容が議案として上程され、本日議決をいただきました。説明は以上です。
教育長	質問がありましたら、お願いします。(なし) 端末が納品されればすぐに実施できるというわけではないので、周りの環境等も含めて現在準備を進めているところです。 次に「報告第4号 黒部市議会9月定例会一般質問・答弁要旨(教育委員会関係)」に

教育部長

ついて報告願います。

それでは「報告第4号 黒部市議会9月定例会一般質問・答弁要旨(教育委員会関係)」についてご説明します。

[質問議員等]

代表質問 自民クラブ 中村裕一議員

[質問事項]

新型コロナウイルス感染症対策費の執行状況について

[質問要旨]

困窮学生支援策の執行状況について

[答弁要旨]

速やかに審査し、順次交付決定に基づき支給を実施

[質問議員等]

中野得雄議員

[質問事項]

学校跡地とデジタル化対応について

[質問要旨]

統合により廃校となった小中学校の今後の利用計画案

[答弁要旨]

令和2年度中に「サウンディング型市場調査」を実施し、結果を踏まえ検討

[質問要旨]

旧前沢小学校跡地についての考え

[答弁要旨]

施設を取り壊した上で、敷地を売却する方針

[質問要旨]

中学校修学旅行実施の経緯と思い

[答弁要旨]

充実した時間を過ごし、思い出に残る旅行にしてほしいと願っている

[質問要旨]

デジタル化に伴う教育現場の対応

[答弁要旨]

学校において効果的に活用できるよう計画的に準備を進めていきたい

[質問議員等]

小柳勇人議員

[質問事項]

小学校の統合計画について

[質問要旨]

学校規模を検討する要因の優先度

[答弁要旨]

「黒部市立小中学校再編計画」において整理した項目等

[質問要旨]

学校環境の変化

[答弁要旨]

児童数の減少や施設の老朽化

[質問要旨]

「学校教育基本計画及び小中学校再編計画基礎調査」の進捗状況

[答弁要旨]

基礎的な現状把握及び庁内検討をする上での事務的課題の整理等を進めている

[質問要旨]

児童数減少や校舎老朽化への理解度

[答弁要旨]

市内全体で理解を深めていただくことは大変重要

[質問議員等]

伊東景治議員

[質問事項]

(仮称)くろべ市民交流センターについて

[質問要旨]

新型コロナやインフルエンザなどのウイルス対策

[答弁要旨]

ハード、ソフト両面から感染拡大防止に万全を期す

[質問要旨]

図書館の利用状況

[答弁要旨]

項目ごとに説明

[質問要旨]

図書、資料等の検索・閲覧のオンライン化への対応

[答弁要旨]

今後検討

[質問要旨]

蔵書のデジタル化の狙いと現在の取組

[答弁要旨]

市全体の事業として取り組んでいきたいと考えている

[質問要旨]

書庫にある蔵書、資料についての扱い

[答弁要旨]

交流センターでの新図書館では、積極的に公開したいと考えている

[質問要旨]

黒部の歴史・文化の情報発信基地となる取組を

[答弁要旨]

今後も情報発信に取り組んでいきたい

[質問要旨]

調理スペースの活用について

[答弁要旨]

センター全体がまちなかの賑わいと活力の創出につながるよう努めていきたい

[質問要旨]

市民交流センターのオープン見込

[答弁要旨]

令和5年春から初夏の開業を目指している

教育長

質問がありましたら、お願いします。

委員

小学校の統合についてですが、昨年度の総合教育会議で、大野市長は今後の小学校の統合について、小学校はまちづくりの中核にもなっており、原点に戻ってというか立ち止まってもう一度考えてみたいと言われたと思います。その考えに基づいて、答弁書が作成されていると理解してよろしいでしょうか。

教育長

はい、そのとおりです。

委員	分かりました。
教育長	次に「報告第5号 課等の事業報告(経過・予定)について」報告願います。
学校教育課長	<p>[経過事業]</p> <ul style="list-style-type: none"> ○8月27日 黒部市教育振興協議会(点検・評価審査1回目) ○8月28日 小中学校長研修会 ○9月2日 黒部市議会9月定例会(～25日) ○9月3日 富山県立桜井高等学校教育振興会総会 ○9月5日 中学校体育大会 ○9月9日 通常訪問研修(さくら幼稚園) ○9月10日 黒部市教育振興協議会(点検・評価審査2回目) ○9月12日 小学校運動会 ○9月15日 通常訪問研修(生地こども園) ○9月23日 通常訪問研修(宇奈月小学校) <p>[予定事業]</p> <ul style="list-style-type: none"> ○9月29日 通常訪問研修(中央小学校) ○10月1日 通常訪問研修(村椿小学校) ○10月8日 通常訪問研修(石田小学校) ○10月12日 通常訪問研修(清明中学校) ○10月13日 小中学校長研修会 ○10月26日 地区要望(大布施、村椿) ○10月27日 地区要望(三日市、荻生、若栗) ○10月28日 教育委員会10月定例会 ○10月29日 地区要望(石田、田家) ○10月30日 地区要望(生地、前沢、東布施)
生涯学習文化課長	<p>[予定事業]</p> <ul style="list-style-type: none"> ○9月26日 黒部市PTA連絡協議会「親学び講座」 ○10月11日 公民館まつり(村椿)(～12/6まで各地区公民館にて開催) ○10月24日 第15回黒部市芸術祭 黒部市美術展 表彰式
スポーツ課長	<p>[経過事業]</p> <ul style="list-style-type: none"> ○9月8日 カーター記念黒部名水マラソン関係者会議 ○9月8日 インド大使館寄贈図書の小中学校巡回特別展(～3/17) ○9月20日 KUROBEアクアフェアリーズ激励壮行会 <p>[予定事業]</p> <ul style="list-style-type: none"> ○10月5日 第38回カーター記念黒部名水マラソン第1回実行委員会
図書館長	<p>[経過事業]</p> <ul style="list-style-type: none"> ○8月28日 「脳トレ・脳活のススメ！」(～10月11日) ○8月28日 第3回黒部市図書館協議会 ○9月1日 「写真で語る絵本」(～30日) ○9月1日 「和を楽しむシリーズ 茶道」(～10月31日) ○9月1日 あかちゃんタイム(5日、8日、12日、15日、19日、22日、26日、29日) ○9月9日 「地域で支える！がん最前線 with コロナ」(～10月11日) ○9月11日 「今、話題の作家たち」(～10月30日) ○9月17日 「星空・夜空の本特集」(～10月31日) ○9月20日 健康チェックブース

○9月20日 オンライン健康セミナー

〔予定事業〕

- 10月1日 「知られざる永田町劇場」(～10月31日)
- 10月1日 「押さえておきたい教養」(～11月1日)
- 10月14日 宇奈月ロータリークラブ文庫贈呈式
- 10月16日 「世界まるごと絵本の旅」(～11月25日)

学校給食センター所長

〔経過事業〕

- 9月1日 第2学期学校給食開始(幼稚園)
- 9月1日 学校給食訪問 ※以降、順次実施
- 9月11日 黒部地場産学校給食の日(第2回)

〔予定事業〕

- 9月29日 くろベジオパーク給食
- 10月15日 黒部地場産学校給食の日(第3回)

こども支援課長

〔経過事業〕

- 9月9日 通常訪問研修(さくら幼稚園)
- 9月15日 通常訪問研修(生地こども園)

〔予定事業〕

- 9月26日 ふれあい運動会
- 9月26日 なかよし運動会
- 9月26日 親子運動会
- 10月2日 遠足(3・4・5歳児)【生地こども園】
- 10月8日 遠足(3歳児)【石田こども園】
- 10月13日 遠足(5歳児)【石田こども園】
- 10月16日 遠足(4歳児)【石田こども園】
- 10月16日 遠足(3・4・5歳児)【さくら幼稚園】
- 10月20日 フリー参観日
- 10月30日 5歳児親子陶芸教室【さくら幼稚園】

教育長

各課等の事業報告について質問がありましたら、お願いします。

委員

各課等の事業とは直接関係ないかもしれませんが、私どもの方に郵送されてきた書類が2件あって、一つは「黒部市役所新旧庁舎見学会」の案内が来ています。

教育長

それについては、後ほど改めて説明します。

委員

もう一つは、生涯学習文化課だと思うのですが、「黒部シアター2020」という公演についてです。昨年度も前沢ガーデンハウスでありましたが、これについてはどうなのでしょう。都合がよければということなのか、それとも出席してくださいということなのでしょう。

教育長

それについても、後ほど改めて説明したいと思いますが、招待の仕方も色々あると思います。

委員

委員の中には迷われている人もいると思うので、聞いてみました。よろしくをお願いします。

教育長	次に「報告第6号 その他 (1)黒部市立図書館サービス計画(案)」について報告願います。
図書館長	それでは「報告第6号 その他 (1)黒部市立図書館サービス計画(案)」についてご説明します。 〔説明概要〕 ・計画期間：令和2年度～令和5年度(4年間) ・新しい図書館のサービス展開 Ⅰ. 基本的な考え方 および 目指すべき方向性 Ⅱ. 図書館ネットワークの再構築 Ⅲ. 基本方針 および その実現に向けた具体的施策・事業 ・蔵書計画
教育長	質問がありましたら、お願いします。(なし) 次に、「連絡事項等」についてお願いします。
学校教育課長	(今後の日程について確認) ○教育委員会 10月定例会 【日時】10月28日(水) 午後1時30分 【会場】201会議室 ○教育委員会 11月定例会 【日時】11月26日(木) 午後1時30分 【会場】201会議室 ※11月定例会終了後、総合教育会議を開催 ※総合教育会議の事前打合せとして、11月16日(月)の週に開催を予定
教育長	事務局から日程等について説明がありましたが、委員には日程調整をよろしく願います。 本日は長時間に渡りありがとうございました。以上で、本日の会議を終わります。

上記、議事録の正確なることを証するために、次に署名する。

令和2年10月28日

署名人 黒部市教育委員会 教育長 中 義 文